

土木学会弦楽合奏団



アンサンブル・シヴィル

土木学会全国大会コンサート in 名古屋

2012年 9月 6日（木） 12:50～13:20

名古屋大学 豊田講堂 下図 キャンパス内地図をご覧ください

大会2日目の“基調講演会”の前に、会場にて演奏を行います。

曲目 バッハ 無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番より
(予定) 「シャコンヌ」（弦楽合奏版） 編曲：R. ニールセン
ブラームス 6つの小品 より
間奏曲 Op.118-2（弦楽合奏版） 編曲：稲垣 聡
バッハ 管弦楽組曲第3番より「アリア」



入 場 無 料

本公演のお問い合わせ：
090 - 4363 - 2908（大橋）

アンサンブル・シヴィル について

アンサンブル・シヴィルは土木技術者16名からなる弦楽合奏団です。

1994年の土木学会創立80周年記念式典での演奏にあたり、学会員の公募により1993年12月に結成され、以来17年間、土木学会ほか土木関係の行事を中心に演奏活動を行っています。1995年には英国土木学会ICEに招致されロンドン公演を実現したほか、2008年10月には韓国土木学会KSCEから招致され、首席奏者によるカルテットが韓国土木学会全国大会に参加し、同学会の合唱団であるシヴィル・ハーモニーと共演するなど、海外の音楽を愛する土木技術者との交流も積極的に行っています。また、2009年には沖縄と山梨県北杜市、2010年には湯布院にて自主公演を行い、2010年2月には「みなとみらいアマチュア室内楽フェスティバル2010」で演奏するなど一般市民との交流も行っています。

今回は、平成24年度土木学会全国大会が名古屋で開催されることを機会に、コンサートを企画いたしました。

われわれのモットーは、一流の土木技術者であると同時に、一流の演奏家であれということ。土木技術者として第一線で活躍する一方、地元のアマチュアオーケストラで首席奏者をするなど、演奏家としても一流を目指しています。

メンバーは全国各地に散らばっており、職場も違います。揃って練習するのは、年に2回の山梨県甲斐大泉での合宿と、演奏会本番当日だけです。しかし、メンバーは土木技術者という共通の系で結ばれており、いざ演奏となればコンサートマスターを中心にすぐにまとめることができます。

土木とアンサンブルとは一見似ても似つかないように見えますが、構成員みんなが自分に課せられた役割を認識し、力を合わせることによって、はじめて良い物を作り上げることができるという点で共通点が多いと思っています。

演奏には土木技術者らしい息の合ったハーモニーをお届けしたいと思っています。

恒例となっている土木学会総会でのオープニング演奏



Vn：鈴木 裕(コンサートマスター) 伊藤友二 加藤卓彦 大同邦夫 原文人 樋口義弘 三石 晃
Vla：稲垣 聡 大橋康廣(代表) 八畠 敦 山田恭平 Vc：久米計生 橘 吉宏 内藤博行 原田紹臣
Cb：早川泰文